

(別紙4(2))

## 目標達成計画

事業所名: グループホーム愛生

作成日: 平成 22 年3 月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域の消防隊員との連携・協力体制の確立が課題となっている。	地域でのグループホームの存在の確立と運営推進会議への参加協力を促す	地域消防隊の組織・役割内容を把握すると共に、グループホームの地域での位置づけを知ってもらう(消防設備状況・見学)	12ヶ月
2	1 10	運営推進会議において、遠隔地の家族の参加率が少なく、ホームに対する意見反映が低いという課題となっている。(家族会・地域交流親睦会も含む)	運営推進会議における、遠隔地の家族の参加・意見の反映を促す努力をする(家族会・地域交流親睦会も含む)	遠隔地の家族が少しでも多く参加できるように、呼びかけ・行事関係ホームニュース及び各個人の生活状況お知らせの発行などを行い、少しでもホームに対する意見が引き出せるように連絡を密にする(アンケート調査も行う)	12ヶ月
3					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。